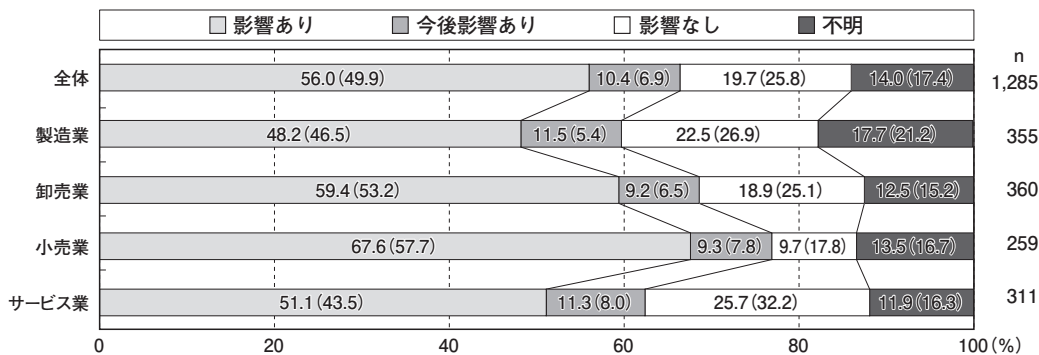


新型コロナウイルス感染症による事業活動等への影響

1. 経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2022年(令和4年)7月の経営や事業活動への影響を全体でみると、「影響あり」が56.0%(前回調査49.9%)と最も高い。「影響なし」は19.7%(同25.8%)となり、前回調査と比べて6.1ポイント減少した。

図表6 経営や事業活動への影響

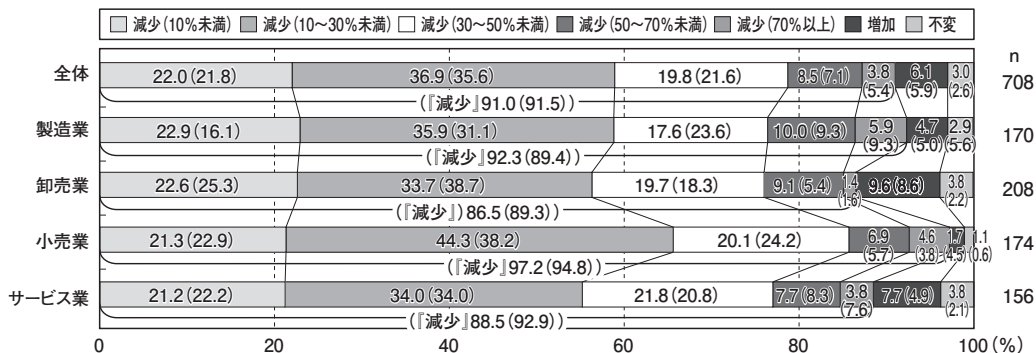


注) 無回答を除き集計。()内は前回調査(令和4年7月)の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. 売上高への影響

新型コロナウイルス感染症発生前の2019年(令和元年)7月と比較した2022年(令和4年)7月の売上高を全体でみると、『減少』が91.0%(前回調査91.5%)を占めた。『減少』の内訳をみると、「減少(10~30%未満)」が36.9%(同35.6%)と最も高く、「減少(10%未満)」が22.0%(同21.8%)、「減少(30~50%未満)」が19.8%(同21.6%)、「減少(50~70%未満)」が8.5%(同7.1%)、「減少(70%以上)」が3.8%(同5.9%)の順となった。

図表7 売上高への影響



注) 経営や事業活動への影響(図表6)で「影響あり」と回答した企業のうち無回答を除き集計。
()内は前回調査(令和4年7月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。